



平成23年9月5日

各位

上場会社名 マックスバリュ中部株式会社
 代表者 代表取締役社長 正木雄三
 (コード番号 8171)
 問合せ先責任者 取締役総合企画部長 小泉 寛
 (TEL 0598-51-3128)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2011年3月16日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年1月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年2月1日～平成23年7月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,300	610	710	△400	△15.74
今回修正予想(B)	58,960	800	830	△45	△1.77
増減額(B-A)	660	190	120	355	
増減率(%)	1.1	31.1	16.9	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年1月期第2四半期)	57,610	566	686	150	5.91

平成24年1月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年2月1日～平成23年7月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,300	600	700	△400	△15.74
今回修正予想(B)	58,960	820	850	△16	△0.63
増減額(B-A)	660	220	150	384	
増減率(%)	1.1	36.7	21.4	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年1月期第2四半期)	57,616	554	677	147	5.81

修正の理由

東日本大震災の影響が色濃く残る中、厳しい雇用情勢による個人消費の冷え込みや原材料価格の高騰、原発事故による風評被害等により、厳しい経営環境が続いております。

このような中、当社は昨年度より進めているイオンの食品ディスカウント業態「ザ・ビッグ エクスプレス」への業態転換や基幹店舗の大型改装等の既存店舗の活性化や「地場産品コーナー」の拡大等がお客さまからご支持いただき、第2四半期累計期間の既存店売上高前年比が想定101.0%に対し、102.0%と1ポイント上回りました。また、イオンのグループカを活かした商品調達やプライベートブランド商品の拡大により、売上高荒利益率についても想定24.2%に対し、24.5%と0.3ポイント上回り、営業利益が当初計画より増額となりました。さらに、四半期純利益についても、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額や減損損失が当初想定額を下回ったため、当初計画より増額となりました。

よって、2011年3月16日発表の第2四半期累計期間の連結及び個別の業績を修正させていただきます。なお、通期の業績予想見直しにつきましては、2011年9月7日に予定しております第2四半期累計期間決算発表時にお知らせいたします。

以上